

ガーナ栄養改善プロジェクト(GNIP)

子どもの栄養改善に向けた新たな官民連携:ガーナ保健サービス・味の素ファンデーション・ KOKO Plus ファンデーションが協力覚書を締結:

— TICAD7 発の国際イニシアティブに基づき、ガーナの子どもの栄養改善を推進 —

ガーナ保健サービス(GHS)、公益財団法人味の素ファンデーション(TAF)・KOKO Plus ファンデーション(KPF)は、ガーナにおける子どもの栄養改善を目指し、新たな協力覚書(MOC)を締結しました。この官民連携は、社会・行動変容(Social and Behavior Change: SBC)を基盤とした市場ベースの持続可能なモデルにより、6 か月~10 歳の子どもの対象に、発育阻害や貧血の改善を図るものです。MOCは2025年4月1日より発効し、これまで10年以上にわたる協力関係の成果を踏まえた形で新たな一歩を踏み出しました。



この新たな合意は、2011年に味の素株式会社(AJICO)、ガーナ大学、ネビン・スクリムショー国際栄養財団(INF)によって開発された「栄養失調予防サプリメント:KOKO Plus®」として知られるたんぱく質・微量栄養素パウダーにさかのぼります。2017年以降はTAFが主体となり、2018年にはTAFとGHSの間で最初のMOCが締結され、母親や介護者に対して適切な栄養教育を推進するとともに、たんぱく質・微量栄養素パウダーを含む、現地で入手可能な栄養価の高い食品へのアクセスを容易にする取り組みが行われました。あわせて、これらの食品を正しく活用するためのトレーニングの提供も行われ、地域全体の栄養改善につながる支援



KOKO プラスファンデーションについて



体制が整えられました。同時にプロジェクト管理を強化し、事業拡大に備えるため、ガーナの現地 NGO として KPF が設立されました。

そして今回の MOC は、2019 年に横浜で開催された TICAD7(第 7 回東京アフリカ開発会議)で発足した「アフリカ健康構想」に基づいており、更に「Nutrition for Growth(N4G): 成長のための栄養サミット」の下でのガーナの国際的コミットメントとも合致しており、ガーナが官民連携により持続可能な栄養改善を追求する重要な一歩となります。

新しい MOC の主な目的と活動内容は以下の通りです：

- 子どもの栄養状態を改善し、生後 6 カ月から 10 歳までの乳幼児と並んで学齢期の子どもたちの発育阻害と貧血を減らし、最終的にはガーナの他のライフステージや世代にも拡大する。
- 母子の栄養に関するベストプラクティスについて、保健従事者を訓練する。
- たんぱく質・微量栄養素パウダーなど、栄養価の高い食品やサプリメントの流通システムを強化する。
- 食生活の多様性を促進し、より強く、より強靱な食料システムを発展させる。

更に、TICAD7 発の「アフリカ健康構想」に基づき、持続可能な方法でユニバーサル・ヘルスカバレッジ(UHC)を達成するための広範な戦略の一環として、イノベーション、特にデジタルツールや診断技術を取り入れることにより、セクターを超えた協力を推進します。

たとえば、このプロジェクトは当初、母子の栄養改善に重点を置いてスタートしましたが、現在では、より革新的なツールとの連携へと発展しています。具体的には、シスメックス株式会社が提供する貧血とマラリア感染を 1 分間で同時に検出できる自動血液分析装置や、日本電気株式会社(NEC)が開発した健康診断や栄養指導をサポートする保健従事者向けモバイルアプリなどが導入されています。

こうした多面的なアプローチは、アフリカにおける栄養改善の分野で、技術主導型かつ多部門連携による成功モデルとして国際的に高く評価されています。今回の新たな協力覚書(MOC)により、このプロジェクトは、変革的な官民パートナーシップのベンチマークとして、さらなる拡大が期待されています。

また、今回更新された MOC は、ガーナ政府が掲げる国家栄養目標(N4G)-2030 年までに子どもの消耗(wasting)を 3%に削減し、母乳育児率を 70%に引き上げ、女性および子どもの貧血率を 50%削減する-という目標の達成にも貢献するものです。

このガーナと日本のパートナーシップは、母子の健康を向上させるための、エビデンスに基づく持続可能な介入に対する両国の共通した強い意志を示すものであり、ガーナを栄養と分野横断的な協力の分野における国際的な革新の中心地として位置づけています。



KOKO プラスファンデーションについて



今後もガーナ保健サービス、味の素ファンデーション、KOKO Plus Foundation との継続的なパートナーシップを通じて、私たちは子どもの栄養不良との闘いに引き続き取り組んでまいります。

官民パートナーシップによる市場ベースのアプローチと社会的行動変容(SBC)による持続可能な栄養改善サイクル

このサイクルについての詳細:

<https://kokoplusfoundation.org/securing-sustainable-good-nutrition-in-the-first-1000-days-the-synergy-of-localization-social-behaviour-change-communication-and->

GHS 公式 Facebook:

<https://www.facebook.com/GHSofficial1/posts/1253264750137583>

TAF ガーナ栄養改善プロジェクト紹介:

<https://www.theajinomotofoundation.org/gnip/>



当日の写真はこちら↓↓↓

<https://drive.google.com/drive/folders/1SRaIdqZnSYu1ciClKXPRuotmz5sj03Ao>



KOKO プラスファンデーションについて